

# ほのか診察室

HONOKA Consultation room



シリーズ

第112話

## 認知症について

### 知っていますか？

市民病院  
認知症  
サポートチーム  
監修

「最近、もの忘れがひどくなって、人の名前がでてこないんだよ」とか「家族が認知症で困っている」という話をきくことがありますか？

2025年には団塊の世代が75歳以上になり、超高齢社会を迎えます。厚生労働省では、2025年に認知症を患う人は700万人を超え、65歳以上の4人に1人が認知症とその予備群になると推計されています。

認知症（認知障害）は、老化の一種だから仕方ないとあきらめてはいませんか。認知症（認知障害）を正しく理解し、早期発見につとめ、診断と治療をすすめましょう。

#### ● 認知症とは

一度獲得した知的機能（記憶、認識、判断、学習）の低下によって、自己や周囲の状況把握・判断が不正確になり、自立した生活が困難な状態を認知症といいます。脳は人間の活動をほとんどコントロールしている司令塔です。それが働かなければ、身体活動や精神活動もスムーズに運ばれません。

#### ● 認知症の診断と治療

認知症といわれる症状を来す疾患は、約70種類以上あります。「治療可能な認知症」と言われる硬膜下血腫、脳腫瘍、正常圧水頭症、甲状腺

機能低下症、ビタミン欠乏症などと、「治療困難な認知症」と言われるアルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、前頭側頭葉変性症、血管性認知症などです。

「治療可能な認知症」は、原因となる病気を治療すると治ることもあります。一方「治療困難な認知症」は、薬で症状の進行を遅らせることに加えて、適切な対応によって症状をコントロールすることが必要です。まずは、医療機関を受診し、適切な診断を受けましょう。

#### ● 認知症のケア

認知症があっても、その人がその人らしい生活を送ることができるように支援することを「ケア」といいます。適切なケアを行うことで、安全で穏やかな生活環境へとつながります。

次のようにいろいろな場面を想定し、対応を考えてみましょう。

例① 食事をしたばかりなのに、また

催促をする

↓ あらかじめ1回の量を少なくして、分割食にする。「これから作るから、一緒に手伝ってくれる？」

例② 家に帰ると行って外に出ようとする

↓ 「今日は遅いから、うちに泊まっていてください」

例③ トイレに行けず、失禁してしまう

↓ 決まった時間にトイレに誘導する。ソワソワするなど様子の変化でトイレに誘導してみる。

例④ 財布などを盗まれたと言って怒り出す

↓ 「一緒に探しましょう」  
本人と一緒に探し、たとえ介護者が先に見つけた場合でも、本人に見つけてもらえるように誘導しましょう。

